

## ④ 崩壊倒壊

アンカーの塗装はく離中、  
突然アンカーが倒れて下敷きに

## 発生状況



アンカーストックのヒンジに泥が詰まりアンカーを寝かせられない状態だった。アンカーの塗装を高圧水ではく離作業中、ヒンジ部の泥が取れ、ストックが動き、アンカーが転倒。ツメ部分と渠底の間に頭を挟まれた

## 原因

- ✓ アンカーのストックとツメが固着していたため、寝かせた状態で置けなかった
- ✓ 倒壊の危険性に対する認識が不足していた（アンカーが倒れるとは思わなかった）
- ✓ 倒壊の恐れのある状態のまま放置し、作業に入らせた（統括安全管理体制の不徹底）



## 防止対策

- ✓ アンカーは必ず寝かせて置く。寝かせて置けない場合は確実な倒壊防止措置を行う
- ✓ 自立した構造物等の倒壊の危険性を再教育する。指示以外の行動はとらない
- ✓ 統括安全管理体制の元で現場の状態を明確に示し、現場の判断で作業に入らない（入らせない）



POINT!

立っているモノは倒れる！  
現場の判断だけで作業しない！

 DATA 発生年月日 2012.01.09	発生場所	作業名・作業内容	死傷病名	職種	塗装職
	ソナービット内	水ブラスト作業	脳挫減	社/協	協力員
				年齢	31才
				経験年数	15年

**特定元方事業者が行わなければならない事項**

元請及び多数の協力会社の作業員が、ひとつの場所で混在して作業を行うことによって発生する災害を防止するために特定元方事業者が行うこと。

- 協議組織の設置と運営(統括安全衛生責任者が召集する。)  
特定元方事業者とすべての協力会社が参加する協議組織を設置し定期的に運営する。
- 作業間の連絡・調整  
毎日の作業打合せ・安全指示等を工程と合わせて連絡調整を行う。
- 作業場所の巡視  
指示事項の確認や法令違反の是正指示のため、毎作業日に1回以上の巡視を行う。

